



第3回統合準備委員会を開催しました

令和5年12月14日(木)に第3回『秋保小学校・馬場小学校 統合準備委員会』を秋保中学校の多目的ホールで開催しました。今回は、統合後の学び舎となる秋保小学校の新校舎について、建設位置や教室の配置など校舎の基本設計(案)を事務局から説明し、委員の皆様からご意見等をいただきました。



秋保小新校舎の基本設計(案)

令和9年の統合に合わせて完成を目指す秋保小新校舎については、前回の統合準備委員会で確認した基本構想に基づき、秋保小、馬場小、秋保中の先生方と協議を重ねながら、市の各建設担当部署や設計会社等において基本設計(案)を作成し、次のとおりとなりました。

【設計コンセプト】

「秋保地区の教育環境(幼・小・中)が連携することで、学び合いによる知識の幅を広げ、地域への愛着を育て、保護者や地域の皆様が見守ることができる学校」となるように、設計内容には次の要素を取り入れました。

- ① 開放的な交流空間(多目的ホール・図書室)
- ② 明るく、快適な教室(普通教室・特別支援教室)
- ③ 思い出を大切にする昇降口(メモリアルスペース)
- ④ 悩みや体をケアできる保健室やカウンセリング室
- ⑤ 小・中 2種類の深さを持つ安全なプール
- ⑥ 安全に登校できるスクールバス発着場



【新築校舎(案)】

4階	屋上プール(小学生用<浅>3コース、中学生用<深>3コース、間に仕切柵を設置)
3階	普通教室4室、多目的室、理科・図工室、会議室、倉庫、配膳室
2階	普通教室2室、特別支援教室、職員室、校長室、事務室、印刷室、放送室、職員更衣室、倉庫、職員・来客用トイレ、配膳室
1階	多目的ホール、図書室、昇降口(メモリアルスペース併設)、保健室、カウンセリング室、教材準備室、PTA室、配膳室

※ 1階には児童館を合築。各階に児童用トイレ、ひろびろトイレ、エレベーターを設置。

【配置計画】

新校舎の建設位置は、スクールバス発着場から小学校児童昇降口までの動線、小学校・中学校間に新設する渡り廊下(1階、2階)の動線等を考慮した配置としています。



主なご意見・ご質問等

議事の中で委員の皆様から「限られた予算で機能的で学びがいのある校舎をよく考えていただいた」「コンセプトにあったように明るく、いろいろな交流が期待できる校舎を考えていただき、本当に感謝している」「秋保・馬場地区に無かった児童館が設置されるのはありがたい」という声をいただきました。

この他、当日の主な質疑応答の内容をいくつかご紹介いたします。

問1 新校舎の特色や設計にあたって特に力を入れたところを教えてください。

答1 校舎全体、特に1階フロアを明るく開放的な空間としました。多目的ホールでは積雪のある冬季も含めて様々な室内活動ができ、放課後子ども教室の場として使用することもできます。図書室では、通常利用に加えて、自主学习や読書をしながら下校時のスクールバスを待つということもできます。

問2 新校舎は2階の一番奥に職員室があり、1階は大人の目が届きにくいように思われるが、防犯面についてどのように考えているのか。

答2 今後、教室等の配置も含め、子どもの安全を第一に学校側と協議しながら検討し、決定していきます。

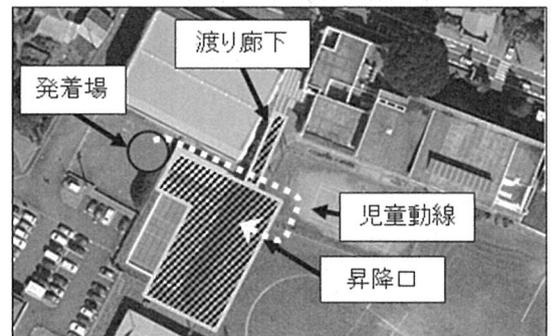
問3 子どもたちは登校時、スクールバス発着場で降車し、発着場側からすぐに校舎に入ることができないか。

答3 昇降口以外からの出入りも考えられますが、子どもたちの下駄箱は昇降口にあり、日常の出入りに関しては、右の写真のような動線が現実的だと考えています。

問4 近年の猛暑もあり、プールには直射日光を避けられるような屋根もしくは日よけを設置できないか。

答4 直射日光を避けるため一部分に庇(ひさし)を設置し、プールサイドの床には熱くなりやすい素材を使用する予定です。

【秋保小新校舎の配置計画と動線】



(写真：仙台市撮影)

今後の予定について

次回の統合準備委員会を以下のとおり開催し、今回頂戴したご意見を反映させた基本設計の内容をご確認いただきます。令和6年度には実際に校舎を建設するための「実施設計」を行う予定です。

- (1) 日時 令和6年2月14日(水) 18時半～
- (2) 会場 秋保中学校 3階多目的ホール
- (3) 内容 秋保小学校新校舎について 等

仙台市教育局 学校規模適正化推進室

住所：仙台市青葉区上杉一丁目5-12 仙台市役所上杉分庁舎11階

TEL：022 (214) 8432 FAX：022 (264) 4428 Mail：kyo019031@city.sendai.jp